

平成15年度新規箇所 評価結果

事業地区名	補助46号線品川地区	都市名	東京都品川区	施行者	品川区
事業の概要	<p>本事業は、品川区地域防災計画（災害予防計画）に基づき、広域避難地である林試の森公園に住民を安全に避難・誘導するため、補助46号線周辺の不燃化を促進することにより、避難路、延焼遮断帯としての機能を確保し、当該地区の防災性の向上を図るものである。</p>				
目的・必要性	<p>当地区は、狭小な木造住宅や狭隘な道路が集中、オープンスペースの不足など、地震等に対して脆弱な都市構造となっており、避難地への遠距離避難等による避難危険性が高い。このため、避難路周辺の建築物の不燃化を促進することにより、震災時等における住民の避難安全性を確保し、都市構造の防災性を高めていく必要がある。</p>				
費用便益費	B/C=5.3	費用	800百万円	便益	4,258百万円
効果等	<p>本事業は、補助46号線の南北の市街地における延焼遮断帯として、また、南側市街地における安全な避難を確保する主要な路線としての効果を有し、地域の防災性の向上が図られる。</p>				
関係自治体の意見	<p>当地区は、狭小な木造住宅や狭隘な道路が集中する密集地区であり、避難の安全性の確保が十分になされている道路も少なく、避難地までの誘導確保が困難なため、都市計画道路整備の整備と併せた沿道の不燃化を図り、災害に強い都市づくりを進めたい。</p>				
事業概要図					